

第3回（2018年）「日本生物物理学会学生発表賞」応募申請書

※本フォーマットを用いて応募申請書を作成し、pdfに変換した上で、年会の演題登録サイトからアップロードしてください。「1. 応募者情報」と「2. 演題に関する情報」は合わせて1ページに、「3. 発表要旨」は1ページに収めてください。pdfに変換する際に表1を記載した3ページ目は削除し、総ページ数が2ページの文書としてください。各注意事項を遵守してください。

応募締め切り後、事務局から学生発表賞応募受付の通知メールを送ります（演題登録受付メールとは異なりますのでご注意ください）。締め切り後1週間を過ぎても通知メールが届かない場合は、事務局（bsj@nacos.com）までご連絡ください。

1. 応募者情報

※記載いただいた個人情報は日本生物物理学会が責任を持って管理し、選考結果などの送付に使用します。

a) 応募者氏名：

b) 応募者所属：

c) 会員番号：

※入会手続き中の方は0000と記入ください。入会申し込みの手続きとして、学会ウェブサイトから情報を入力することと共に、入会金の口座振り込みが必要です。必ず両方を済ませた後で応募してください。

d) 所属住所：

e) E-mail アドレス：

f) 在籍学年：

g) 指導教員名：

h) 若手奨励賞への同時応募： 応募する・応募しない（いずれかを消去）

※若手奨励賞にも応募する場合、必ず若手奨励賞の申し込み手続きも行ってください。

2. 演題に関する情報

a) 演題名 英語：

日本語：

b) 氏名 英語表記：Taro SEIBUTSU⁽¹⁾⁽²⁾, Jiro BUTSURI⁽¹⁾⁽³⁾, Goro SEIKA⁽⁴⁾

日本語表記：生物 太郎⁽¹⁾⁽²⁾, 物理 次郎⁽¹⁾⁽³⁾, 生化 五郎⁽⁴⁾

※共同研究者を含む全氏名。応募者は演題の筆頭著者であること。

c) 所属 英語表記：(1) Graduate School of xxx, University of xxx. (2) Institute of xxxxxxx, University of xxx. (3) Institute of yyyyyyy, yyyyy University. (4) School of xxxxxx, zzzzz University.

日本語表記：(1) ○○大学 大学院○○研究科. (2) ○○大学 ×××研究所. (3) △△大学 △△研究所. (4) ◇◇大学 ××××学院.

d) 演題の発表登録を行う研究分野（最終ページ表1参照 ※発表登録で選択する研究分野と必ず一致させてください）：

3. 発表要旨

※英文にて記載ください。図や表を適宜用いても構いません。ただし、(a)～(c)まで合算した文章は400 word以内とし、図表を入れても1ページ以内に収めて下さい。主要フォントは11ポイント以上を用い、行間や余白は変更しないでください。合算した文章のword数を最後に記入してください。

a)要旨（演題登録に用いた要旨よりも詳しく記述しても構いません）

b)演題の科学的位置づけと特筆すべき点

c)演題における応募者の貢献

テキストの word 数： _____ words

表 1. 年会発表分類表

1. 蛋白質	11. 分子モーター	20. 生命の起源・進化
A) 構造	12. 細胞生物学的課題 (接着, 運動, 骨格, 伝達, 膜)	21. ゲノム生物学
B) 構造機能相関	13. 生体膜・人工膜	A) ゲノム解析
C) 物性 (安定性, 折れたたみなど)	A) 構造・物性	B) ゲノム構造
D) 機能 (反応機構, 生物活性など)	B) ダイナミクス	C) ゲノム機能
E) 計測・解析の方法論	C) 興奮・チャネル	22. 生命情報科学
F) 蛋白質工学/進化学	D) 輸送	A) 構造ゲノミクス
2. ヘム蛋白質	E) 情報伝達	B) 機能ゲノミクス
3. 膜蛋白質	14. 化学受容	C) 比較ゲノミクス
4. 核酸結合蛋白質	15. 神経・感覚 (細胞・膜蛋白質・分子)	D) 分子進化
5. 核酸	16. 神経回路・脳の情報処理	23. 生態/環境
A) 構造・物性	17. 行動	24. 数理生物学
B) 相互作用・複合体	18. 光生物	25. 非平衡・生体リズム
6. 電子状態	A) 視覚・光受容	26. 計測
7. 水・水和/電解質	B) 光合成	27. バイオイメーjing
8. 分子遺伝・遺伝情報制御	C) 光遺伝学・光制御	28. バイオエンジニアリング
9. 発生・分化	19. 放射線生物/活性酸素	29. 結晶成長・結晶化技術
10. 筋肉 (筋蛋白質・収縮)		30. その他